

令和4年度 境町立境小学校 学校評価のためのアンケート結果(前期・後期)

数値は、全回答に占める「そう思う」及び「ややそう思う」の肯定的な回答の割合です。

	アンケート項目	保護者		児童	
		前期回答割合	後期回答割合	前期回答割合	後期回答割合
確かな学力を身に付けるために	1 学校は教育方針を家庭に分かりやすく伝えていると思う	86.9	83.4		
	2 学校は家庭への連絡や親の願いを聞くことを積極的に行っている。	87.8	83.8		
	3 学校は、子どものことについての相談に適切に応じてくれている。	91.8	88.8	79	81.5
	4 学校から出される「各種たより」やホームページは、学校の様子や考えを知るのに役立っている。	90.5	93.7		
	5 子どもは、毎朝、楽しく登校していると思う。	88.2	88.8	86.3	84.6
	6 家庭学習の習慣が身に付いている。	72.4	73.5		
	7 子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	78.6	80.3	85.4	88.5
	8 子どものノートは、授業の内容をよくまとめたり、自分の考えを書いたりしている。	68.4	69.5	82.5	84.6
	9 学校は、一人一人に応じて個性を大切にした、分かる授業に取り組んでいると思う。	79.3	78.1	85.8	85.5
	10 子どもは、英語活動が楽しいと言っている。	75.9	73.6	82	83.6
思いやりの心を	11 近所の人へ挨拶したり、友だちにあたたかい言葉をかけたりするなど、「あったかことば」が浸透した態度が見られる。	75.6	76.2	90.2	91.1
	12 人の話を最後まで聴ける、交通ルールや公共の場でのマナーを守るなど、「ルールを守る・がまんする」心が育っている。	84.8	88.4	97	95.7
	13 子どもは、自分のため、人のためとなるボランティアの心が育っていると思う。	70	72.7	66.6	67.6
	14 学級や学校全体で、一人一人の子どもの違いが尊重され、大切にされていると思う。	83.5	83.4	87.6	88.2
	15 家でも読書を進んで行っている。	44	42.6	58	57.9
たくましくするために身を育て	16 子どもは、体育の授業が楽しみである。	80	83.4	88.4	91.3
	17 外で元気よく遊び、体を動かしている。	74.4	67.3	81.3	78.4
	18 「自分の命は自分で守る」ために、安全に気を付け登下校したり、自転車を正しく乗ったりしている。	89.5	88.7	95.9	95.9
	19 地域の行事やスポーツ活動（少年団を含む）等に進んで参加している。	56.6	52.9	61.8	67.5
	20 「早寝・早起き・朝ごはん」など、健康に気を付けた規則正しい生活習慣が身に付いている。	76.3	74.9	83.1	83.7
ICTに関する内容	21 携帯電話、スマートフォン、コンピューター等の使い方について、家の人と約束がある。	79.3	81.2	52.9	56.7
	22 問い22「ある」と答えた方への内容。携帯電話、スマートフォン、コンピューター等の使い方について、家の人と約束を守っている。	71	73.4	88.7	93.3

## ○アンケート結果からの分析と対策について

No6「家庭学習の習慣が身に付いている。」では、保護者の肯定的な回答が低く、児童の回答では、「15分くらい」が24.0%、「30分くらい」が34.9%、「45分くらい」が19.5%、「1時間くらい」が21.6%であった。学年に応じた学習時間を意識して取り組めるようにすすめていきます。また、学年に応じた家庭学習の仕方について検討していきます。

No8「子どものノートは、授業の内容をよくまとめたり、自分の考えを書いたりしている。」では、授業の振り返りの時間を確保し、自分の考えを端的に表現できるようにすすめていきます。No9「学校は、一人一人に応じた個性を大切にしたい、分かる授業に取り組んでいると思う。」では、児童の興味・関心を引きださせるような授業づくりを目指しています。一人一台端末が導入され2年が経過しているところである。これらを活用した工夫ある授業づくりを目指し、職員の研修にも取り組んでいるところである。児童達にとって、分かる、楽しい授業づくりをすすめていきます。

No11「近所の人へ挨拶したり、友だちにあたたかい言葉をかけたりするなど、「あったかことば」が浸透した態度が見られる。」では、道徳の授業や委員会によるあいさつ運動を通して、挨拶のよさや意味を伝えて、自分から進んで挨拶できるようにすすめていきます。

No13「子どもは、自分のため、人のためとなるボランティアの心が育っていると思う。」では、現在5年生を中心に朝のボランティア活動を行っている。新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、児童会を中心に縦割りによるボランティアを企画し、ボランティアの心を育めるような取組を進めていきます。

No15「家でも読書を進んで行っている。」では、現在、年間50冊の読書を奨励している。学校だけではなく、お家でも読書するようにすすめていきます。境小学校では、以前のパソコン室を図書室にしたことで、多くの児童が読書できるスペースとなった。図書室へ気軽に遊びに来られるような環境作りや児童の興味・関心が高まる本を準備して、読書離れのないように取り組んでいきます。4年生以上の「50冊以上の読書する児童」の割合「100%」を目指します。

No17「外で元気よく遊び、体を動かしている。」では、新型コロナウイルス感染症予防の影響や校庭の人口芝生化整備工事により、外遊びを含めて、体を動かす機会が制限されてしまった。今年度実施されたのは、体力テスト結果では、A級+B級の児童の割合は30%であった。今年度は県保健体育課事業である、体育授業アドバイザー派遣事業を通して、研修研修を実施した。これからの研修を生かして、運動する楽しさや喜びを味わいながらも、体力を向上できる授業づくりを目指します。新型コロナウイルス感染症の収束後には、人工芝生化でできるに外遊びについて検討していきます。

No20「「早寝・早起き・朝ごはん」など、健康に気を付けた規則正しい生活習慣が身に付いている。」では、学級活動や高学年では保健の学習を通して、自分の生活を見直す機会をもてるようにすすめていきますので、ご家庭でもご協力お願い致します。